



よちよちだより

令和2年度
10月号
げんきな森中央保育園
すみれ組



長かった残暑から、柔らかい日差し爽やかな風へと変わり、秋の訪れを感じるようになりました。

それを子どもたちは、肌で心で感じているのでしょう。日に日に活発さが、増えています。これまで目にとめなかった築山に関心を示して登ってみようとチャレンジしたり、お兄さんお姉さんの使っているおもちゃに興味を持ち、ハイハイしてつかまってなんとか立ち上がってそれを手に取ってみたい、「さて、さて～」の声に追いかけてくることを期待して振り返りながら走って逃げたり、音楽を聞きながら手足を動かしたり…。

先日は、保育者が泣いているお友だちの背中を撫でているとその様子を見ながら近寄り、座り、同じように背中を撫でる姿が見られました。心身ともに大きくなっているように感じます。

今月も、秋の自然の心地よさを十分に感じながら伸び伸びと体を動かして楽しんでいきます。



今月のわらい

- ・身近な保育者に喃語を発したり指差しをして、気持ちを表現しようとする
- ・見守られている安心感の中で、好きな遊びを楽しんだり、秋の自然に触れながら探索活動を楽しんだりする

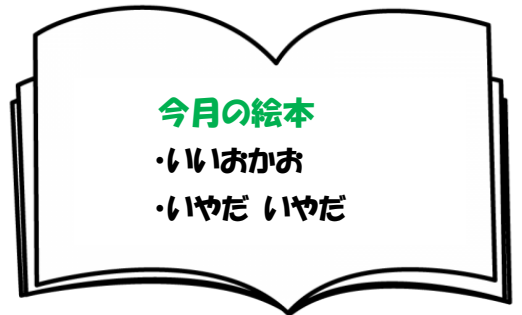


今月のうた

- ♪どんぐり
- ♪おおきなくりのきのしたで

今月の絵本

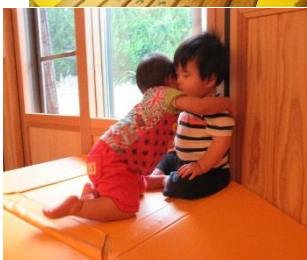
- ・いいおかお
- ・いやだ いやだ



ますます活発に！

体が大きくなってきて…、踏ん張る力がついてきて…、動きに気持ちが込められるようになってきて…、一人一人がお気に入りの場所や遊びを見つけて楽しむようになりました。

絵本やおもちゃの取り合いをしたり、喃語で主張しあったりするようにもなって、心身共に躍動していた子どもたちです。



おしらせ・おねがい



- ・爪はこまめに切りましょう。
- ・全身を動かして遊ぶことが多くなっています。着替えを多めに持って来て下さい。